

白曜 スマイル

火曜 老舗探訪

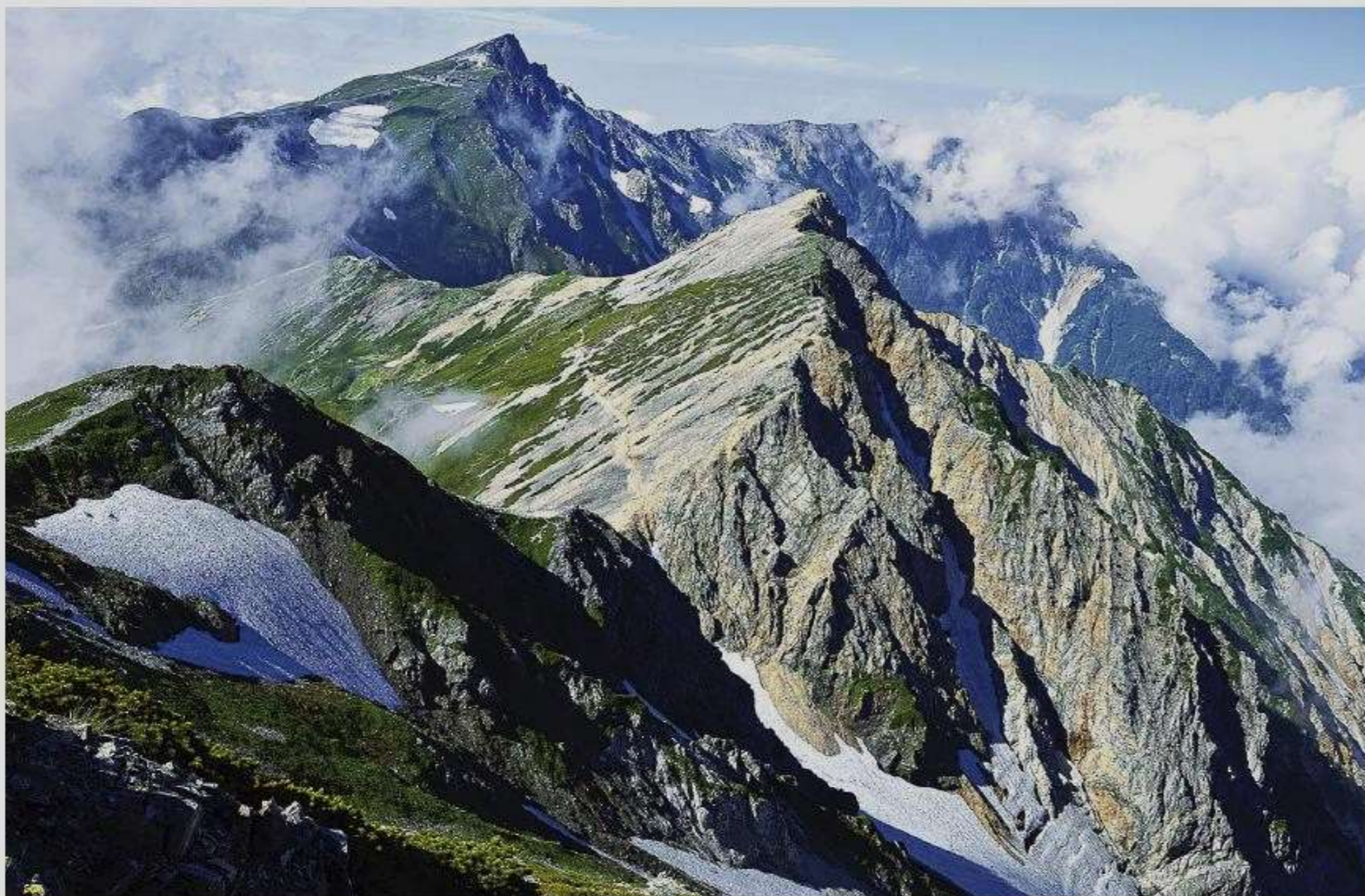
水曜 達人

木曜 メディカル

金曜

ひと

土曜 クリエーティブライフ



8月

雲湧く白馬岳

撮影データ	撮影時期	7月下旬
	カメラ型	ニコンD800 E
	レンズ	24~120mm
	フィルム	デジタルカメラ
	露出	1/160秒・F11



盛夏の杓子岳・白馬縫ヶ岳 (白馬山荘前から)

連日、ゆだるような暑さの名古屋を抜け出し、2泊3日の予定でテント・カメラ機材・食料など25kgにものなる荷物を担ぎ、白馬岳(しろまだけ)を目指しました。

あいにこの雨の中、八方尾根から唐松岳(からまつだけ)、最難所の不帰(かえらす)キレットを踏破し、白馬縫ヶ岳に立ちました。稜線は風も雨も強く、まるで台風の中にいるような恐怖の体験でした。しかし神々の名古屋を抜け出し、2泊3日の予定でテント・カメラ機材・食料など25kgにものなる荷物を担ぎ、白馬岳(しろまだけ)を目指しました。もう言葉はいらぬ、高ぶる感動を静めながら、ただ素直に、この景色を心に焼き付けるだけです。

我に返って振り返れば、鹿島槍ヶ岳、遠くには穂高岳、槍ヶ岳の岩峰群、西には薬師岳、立山、鋸岳の峰々が、雲海の上に悠然と並んでいました。豪雪で知られる白馬岳は、「白馬大雪渓」と「花の百名山」で人気の山です。



(第1土曜日に掲載)

唐松岳からの縦走コース、白馬大雪渓コースのほか、梅池からロープウェイに乗り、白馬大池・小蓮華山をたどるコースもオススメです。

(日本山岳写真協会東海支部・高屋忍)